

乳幼児における保育体験の対比についての一考察 (その1)

—— 園児の生活を中心として ——

武 啓 治 (やさか保育園)

1. 目的

保育所の保育について、「保育所保育指針」の中には「常に乳幼児が安定感をもってじゅうぶん活動できるようにし、その心身の諸能力を健全で調和のとれた姿に育成するように努めなければならない」とあるが、それについて、わか園の園児の発達過程を振り返りながら問題としたい。

2. 対象および方法

対象としては、0才児で入園し、現在3年保育に続き保育中の2名の園児と、2才児で入園した1年保育児2名とし、その比較を通して、その内容を考えてみたい。

方法としては、園児の措置状況、年齢別保育目標、保育記録、家庭との連絡帳、などを資料としさらに、保育現場での日ごろの子どもとの状態と、保母、保護者の話し合いをもとにして考察を行った。

3. 結果、考察

まず、園の概要を述べる。定員は45名。開設は昭和44年で、その当時から入園対象児は3才未満児としていたが、乳児保育の実施のために、昭和50年度に園舎を全面改築し、昭和51年4月より乳児保育を開始した。現在、3年目であるが、種々の問題をかかえながら保育にとり組んでいる。例えば、長時間保育と保母の労働時間の問題があるが、これについては、パート保母等に依頼する園もあるようだが、子どもたちがもつ安定感という点で問題もあるので、わか園ではその方法とはっていない。

また、低年齢児の保育には、家庭との協力関係が必須条件であるので、そのことのために、年間の2回の保育懇談会を行って、保護者と保母、給食担当者との意思の疎通をはかり、子どもとの問題を共通のこととして問題解決にあたっている。

クラス編成は、乳児1クラス、1才児1クラス、2才児、3才児1クラスとし、複数担任制をとっている。子どもと保母との人数対比は、概ね、0才児は3対1、1才児は4対1ないし5対1、2才児は6対1としている。保母は全員で9名、全員有資格者であるが、その中で既婚者は2名、そ

のうち、家庭における育児経験者は1名ということで、他は全て養成校あるいは短大卒業後すぐに就職した者たちである。

このような保育環境の中で、子どもたちの成長発達をみると、0才児からの3年保育児については、「ぐずり」や「指しゃぶり」が少なくとはいえず、継続している点が指摘できる。「ぐずり」については、登園時ではなく、保育中のもので、これは、保母への依存の欲求が満たされなかった時におけるものである。1年保育児にも「ぐずり」は登園時にみられることもあるが、保育中にはほとんどないようである。また、食事面をみると、3年保育児と1年保育児の顕著な差違がみられる。さらに、排泄の点でも同様である。

4. 結論

乳幼児の「心身の諸能力を健全で調和のとれた姿に育成する」ことについては、保育者の子どもに対する接し方にかかっている問題である。乳幼児の不安の除去は、保育者と子どもの信頼関係でできてゆくとも言われるが、その信頼関係を築くものは、保育者の子どもに対する理解力、あるいは、成長、発達への信頼感ではないかと考えるが、それは今後の課題としたい。

(資料1) 入園児の年齢別構成

年齢	551	552	553
0才児	4名	10名	5名
1才児	12	10	16
2才児	19	12	10
3才児	9	13	13
4才児	1	0	1
計	45	45	45

(資料2) 入園時の措置状況

措置番号	1	2	3	4	5	計
551	25名	16	2	0	2	45
552	29	14	0	1	1	45
553	36	8	0	0	1	45
計	90	38	2	1	4	135

※ 措置番号 説明

- 1 家庭外労働
- 2 家庭内労働
- 3 母親の不在
- 4 母親の病気や出産
- 5 病人の看護
- (6 家庭の災害)

(資料3) 対象にした園児の状況

	生年月日	入園時年(月)令	保育時間	家庭の状況等
A子	55/4.14	0(3.5 ^月)	8:00 ~ 5:30	母親家庭外労働(地方公務員) 兄1人姉1人 祖父母なし。
B男	55/12.25	0(9.0 ^月)	8:00 ~ 5:00	母親家庭外労働。 兄弟なし。 父・母のみ
C子	55/2.7	2.(2)	8:30 ~ 4:00	母親家庭内労働。 姉2人あり。 祖母同居
D男	55/11.23	2.(4)	8:30 ~ 4:00	母親家庭内労働 兄弟なし 父・母のみ

(資料4) 対象にした園児の成長・発達過程

A子。

年月	健康・運動	食事	排泄	睡眠	情緒・あそび
55/8~9	ベトでさかんに運動する	ミルク・普通にのみか時々。すぐ吐く。	時々。消化不良がみ	時間は一定してない	元来ほとんど泣くこともない 表情は豊かである。
55/2~3	つかまり立ちができてよく動く	食欲ありよく食べる	便秘がみであったが園の食事で直る。	時間が短い	元来にあそび 乳母車にのるじよるじよ大きな 「ワッペン」といってなからよく見る。
55/4~5	つかまり立ちをしかりカチカチが押せる	よく食べる	時間は一定してない	時間が短く、何回もねる。	話しかけによるこんで応じる 気にいらないとひっくりかえり泣く
55/2~3	歩行も完成	相変わらずよく食べる	時間がつれ出すとトイレでできる (おまけと3回パンツにす)	いじかりがする	会話を楽しむ。 自分の意が通らないと はげしく泣く。
55/4~5	高いところによい登れる	よく食べるが。時々ぐずる。	トイレでするのをいじかる	少しづつ長く寝られるようになる。	園庭では元来にあそびが 食事時ぐずることがある。
55/1	少し長く走れる	食欲あり。	時々失敗をする	時間は長く寝るが時々ぐずる	おむつのあそびはよくこんで泣いて反抗する事がある。

B男

55/10~11	健康状態は良い 乳児体操をいじかる	離乳食よく食べる	良い便である	よく眠る	おむつが近づくとうれしかる 絵本が大好きでよくせがむ おむつのほしを持って寝る
55/2~3	入園後2ヶ月で2.3歩歩く。	普通食をよく食べる	良い便である	よく眠る	要求か意志表示ができる時もある。
55/4~5	階段の昇り降りをするこが	よく食べる	いじからずにはトイレでする	よく眠る	ことば「教」が多くなる 少し泣き虫になる
55/2~3	おむつを脱ぎ脱ぎに 歩く(散歩)のかわきよく できる。	よく食べる	年度途中からパンツに切りかえる	よく眠る	おむつのほしなどをいつも さわっている
55/4~5	おむつを脱ぐのかわきよく 上手になる 動きも活発。	相変わらず食欲あり	まだおしえられない	一人で静かに寝る	言葉発達はよい。
55/1	活発に大きい子とあそび 腕の力が弱い。	よく食べる	時間どトイレに行く 出さず。時々失敗する	一人で静かに寝る	一つの道具でよくあそび テレビマンのまねをして あそんでいる

C子

55/4~5	好きな遊具でよくあそび 健康状態は良い。	園の食事をきらい ほんの少ししか食べない。	便器でする パンツにす。	いじかり涙を流す	おむつはあそびがあるが あそびの中に入れない。 会話をしない。
55/1	簡単なマット運動ができる	ゆっくりだが。全部 食べられる時もある	おしえられるようになる	保護かとなりていない と寝ない。	自分の要求をことばで言えない

D男

55/4~5	大きい子の中にまじって 走りまわります	好き嫌いがはげしく 少ししか食べない。	排泄はおしえられる おむつはとれている	いじかり泣く	言葉発達はよい 注意されると泣いて相手をえれく
55/1	平均台を使っておむつ なびよるこが	好き嫌いがあつた 少ししか食べようになる	便もおしえられるようになる	よく眠るようになる	お話をよく聞ける